

「園芸農産物共進会」、「秋の収穫祭2022」開催!



11月3日、JA八千代市では「秋の収穫祭」を開催しました。当日は八千代市産の新米3種(コシヒカリ・ミルキークイーン・粒すけ)食べ比べ(先着400名様に無料配布)、豚汁、射的、輪投げ、ジュース各種、新米の販売、海鮮焼き(魚次)、キッチンカーなどの出店が行われました。また、前日には「第40回園芸農産物共進会」が行われ、生産者自慢の選りすぐり農産物が揃いました。翌日、出品された農産物を宝船にして展示した後、1袋500円で販売し、来場者に市内産農産物をアピールしました。

農産物共進会の審査は千葉農業事務所と買い手側からの目線で審査してもらうことを狙いに、市内に食品加工工場を持ち、地産地消に積極的に取り組んでいる石井食品(株)にも今回初めて依頼しました。



▲農産物共進会の様子

第40回園芸農産物共進会 入賞者

八千代市長賞
吉橋 清一 さん(ネギ)
(公社)千葉県園芸協会会長賞
蛭間 和明 さん(梨)

秋の収穫祭 2022

カップにおにぎり3種を入れて配布♪



▲長蛇の列が出来た農産物の販売



▲新米3種食べ比べを振舞いました



▲女性部の絶品豚汁♪



▲青年部の射的と輪投げ



▲アンシャンテの千本釣り



▲新米の販売



▲魚次の海鮮焼き

「消費税インボイス制度説明会」開催



JA八千代市は、11月15日にJA本店で組合員向けに「消費税インボイス(適格請求書)制度説明会」を開催しました。

説明会は、令和5年10月1日から予定されている消費税インボイス制度の導入開始に伴い、多くの組合員にも多大な影響を及ぼすことから、概要を周知する為に行いました。

当日の講師は当JA顧問税理士、サンシャイン税理士法人代表社員の住田靖昭氏が務め、「インボイス制度と最近の税制改正」について、さらに実際に提出することになる「適格請求書発行事業者の登録申請書」の書き方について丁寧に説明しました。



▲説明を聞く組合員の皆さん